森島守人氏と

相を

斋

東に於る日本の平和の表情は非常に親いたら

ーで劣悪な身心を持つも

本年度司法部派遣の日本留學 生一行十七名は來る二十七日 年前七時發ッひかり《で留學 地東京に田毅の豫定であるが

ている。 「男子、 」 「男子、 」 「男公十七日發國通」十六日 「本途中機關に故障を生じ入港」 「男公十七日發國通」十六日 「本途中機關に故障を生じ入港」 「男公十七日發國通」十六日 「本途中機關に故障を生じ入港」 「男公十七日發國通」十六日 「本途中機關に故障を生じ入港」 「

カるので當局は頗る重大視してある

件に關しては十七日午後六時ーク號の馬公婴港不法入港事ーの號の馬公婴港不法入港事

第二義的なものとみて 治安が着々と維持された今日 治安が着々と維持された今日 るに鑑み左の如き施設を完備 して萬全を期する筈である 、 重生試験所の新設

司法部事務

末王 廣鳴 謙謙

往來

稅制整理原案

今月中に作成

1より第二次段階に入り今後 1、6大蔵省の審議は旣に十七 一(東京國通) 税制整理案に關

その財政教入が他少なためと、望親されてるたマッチ専奨もなった。他かに有い

困難であらうとみられてゐる た、尚はマッチに對する消費 た、尚はマッチに對する消費

専賣は略々確定

技術的に手数の煩難なためこ

中に原案を作成すべ

新と實行し得 見地から政府は内閣調査局や 等關係省間にアルコート 解々確定した 【東京國通】燃料國策樹立の 中心として大蔵、商工・月までにアル

措置を頗る不快に感音局でも最近頻發する不當

馬公要塞灣内に

科學警察を目指す

首都警察新

豫算總額一

聯商船工

八漁夫三名を

日八十

介勇忠 〇五社

海北を極めて重視し左の如く 事態を極めて重視し左の如く

作太東海岸日リ國境で

官憲拘禁す

後七時二十分フランス領ビホ の職を展開してゐるが最線は の職を展開してゐるが最線は の職を展開してゐるが最線は

矢野公使

針と言はれる、スタンド力艦二隻の建造を競表す

(本氏(歯科醫)同松(本氏(歯科医))同松(本氏(歯科素))同以(本)

乳,房:

あ

上 他 上 他)

Z

ũ

難す可きやら訓令の指置により適宜の指置によりである。 ン内戦 海軍長官代理は同時に一九三

ワ

居中調停を提言 【モンテビデォ十六日殺國通】ウルグアイ政府は同胞相 喰むスペイン國内閣を傍觀す るに忍びず十六日米州各國政府に對し居中調停方を提言した、提言要旨次の通り

旅館所及古氏(製綿業)同京 太郎氏(商業)同新都 秋太氏 (軍人) 同大丸 隆吉氏(官吏)同三笠 (一氏(鑛山築)同滿

★井手正壽氏(會社員)同 本高原秀信氏(陸軍少佐)同 高原秀信氏(陸軍少佐)同 高原秀信氏(陸軍少佐)同 本武田吉太郎氏(住友電氣) 同ヤマトホテル 同やマトホテル 一世を居四郎氏(ハルビン總 領事)同 本門一郎氏(滿鐵)同 本で扇之氏(商業)同 本で扇之氏(商業)同 本高度武氏(滿端)同 本高度武氏(滿端)同 本高度武氏(滿端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同 本高度武氏(高端)同

(田忠吉氏〈會社員〉同 際維助氏〈會社重役〉同 等を助氏〈同〉同

▲永井仲男氏(會社員)同 ▲高橋康助氏(滿纖)同 ▲近藤智夫氏(會社員)同 ▲馬込信一氏(滿洲國)同國 際ホテル 際ホテル

▲浩恩中佐 同午前九時内地 日午後二時内地より 日午後二時内地より

に更に建築上の諸取締を整備交通、風俗の取締の充實整備

政果に多大の期待がかけ であるだけに満

田省三氏(鐵路局員)同

崎文治氏 (大林組) 同吉

栢將を招き

廣西軍

▲小森茂氏(同)同 ▲田口道平氏(同)同 本齋藤張海氏(鐵路局員)同 「陽ホテル 「陽ホテル

▲福田良三氏(商業)同大連 東京へ 東京へ

五名 同三時五十分

大連長崎鹿兒島行

最短連絡航路

西軍の光賞を聞る事となつた

を復活組織し、廣

▲音野定俊氏(土木請負業) 同ハルビンへ ★古田元雄氏(セメント聯合會)同吉林へ 十七日午後奉天へ

復活か

司法部の

南北でソ聯傍若無人振り、 南北でソ聯傍若無人振り、 その日く ないけれで、ここの家はもっ

少しごうにかすれば破産してしまふのよ、もしお父さまは代議士を失さい、お父さまは代議士を失されてても、私がそれは苦勞をしてでも、私がそれは苦勞をしても、私がそれは苦勞をして 座ってゐて、否言か應言かい がり抜けて來たし、また切り がり抜けて不たし、また切り

ってあればい、けれご、私はも中度のお話がまさまらなければ私も決心があるわ、え つもりでゐるんですわる 取って、勝利者のやうにいひながら、その花色の女らしい 事代子は相手の態度を見て となった。 本代子は相手の態度を見て

中野琥逸氏(古本省總務廳中野琥逸氏(同)同本人(神経)同本人(建築菜)同本民の野菜龍氏(同)同本原野茶油氏(建築菜)同水原野茶油氏(間)同本原野茶油氏(間)同本原野茶油氏(神経)同本原野茶油氏(神経)同本原野茶油氏(神経)同本原野茶油氏(神経)同本原野茶油氏(神経)同本原野茶油氏(神経)同本原野茶油氏(中枢)

ラケットを盗む、この手合 自分で使ぶのは恐しいくせ

この手合

代子はかいた。

日本郵船並出場所

一七圓 二〇圓 一七圓 一五圓

氏(會社員)同ハル

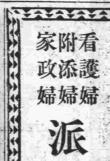
に、副總監を務あげして日本人 変ろ總監を格あげして日本人



でいった。 薬代子は膝を進めた。そし 薬代子は膝を進めた。そし

なお手紙が来たもんよってもあなたに限ってそんなこさはないさ思ふけれざ、私の前で 受人をもつてゐるお友達の家 つた。 子は皮肉にいった。その容子を見て取った事代 りしてゐる養低上それだけの





致してありますから御利用 新電話3五一四八番 新京看護婦



なって俯向いてゐた。 こさはしなげればなり しても返事がてきなか 全に共大共新 交 RAMOGIMPALAGE

主力艦二隻建造

北部國境に擴大 北方の要所サンセ

軍並に革命軍に對し即時停に乗り出しスペイン政府停に乗り出しスペイン政府に乗り出しスペイン政府 スペイン内閣は逐日悪化し

同 間でも、あなたに氣が向かな 通もつではいって来た。 は、のなら私は强ひてさは申し 『あの、奥さま、お手紙がまかが、それでなければ私一人 な悪代子に変した。 なが、それでなければ私一人 な悪代子に変した。 なが、それでなければ私一人 な悪代子に変した。 なが、それでなければ私一人 な悪代子に変した。 なが、それでなければ私一人 など書を調であたが、その中ではなって、これを なが、それで ない、こと の一面り覧をかって、それを ない。

此度電話變更致し皆樣に多天 りますが新電話簿發行される 新京日日案内欄に農告掲載 の御迷惑相掛け誠に恐縮致して居

追グロタク

新京俱樂部

はテームの関結である、リー が職富初電業に敗れたのが結 最大原因でありこれもチーム の関結力が足りなかつた爲め である、守備方面を見るに高 である、守備方面を見るに高 を評あり之を助くるに速球投 手伊豆原あるも投手の生命と も言ふべきコントロールに欠 は同チームに取つて大打撃で は同チームに取つて大打撃で

有する事は萬人の認むる所でなくむしろより以上の實力をが関力に於ては決して劣る所

ければ勝利は得られないのでともバックが得點して見れなともバックが得點して見れな

本都市對抗に出場の

ない、併し高橋投手不調の際

に於ては巨人釘貫を筆頭 と言ふ難關はない、一本 と言ふ難關はない、一本

#B

第一回建國野球大會前記

を獲得出來るかも知れない思想に終る事なく或は見事榮冠

要冠空

育英 00200

3 A-1

對巨人軍 大連實業勝つ

二回戰

觀運

配相と易斷

た く之を死亡

には脱出して活躍出来ると思ふ、同チームの打撃はムラがあり戻みチャンスを物にし得ない事があるが此の點甚だ弱ない所であり欠點でもある、今時により追々よくなつて行くれば決して勝てない、打撃ある所必ず勝利があるのである。所必ず勝利があるのであるが此の點に勝利ののであるがで此の點に勝利があるのであるがで此の點に勝利があるのである。
と思ふ、同軍のメンバーは表と思ふ、同軍のメンバーは表

學生代表七名は韓市長のメッ | 午後六時市公署關係その他市交戦會に臨む新京特別市の小 | 王屬官引率の下にけふ十八日新潟市に於ける日滿國都學童 | セーデを携へ呂市教育科長、

けふ新京出發

新潟の

日滿交歡會

新洲國のチームはみな豫想 外に强くなつてゐるのには 外に强くなつてゐるのには 得て外來優秀チームと對戰 得て外來優秀チームと對戰 は一人なの長所をとり入れたら は一人なの。 は一人なの。 は一人なの。 は一人ない。 は一ない。 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、

傳統を誇る

曜

水)

催し

ス

午後

部落住民一名死亡、一名發病

ŀ スト 時死亡した、 と見られ、 防疫班が隔離治療中である 發生した卡拉店住民滿人男耿海堂(三五)は十 更に同部落男張磚子(一〇)も十六日發病ペストの症狀死亡前の症狀は熱三十九度、呼吸困難、頭痛、嘔吐を 防疫班が隔離治療 六日朝發病し十七 頭痛、嘔吐を

んだチケ

新京驛邦人貨物係員の拔荷

署は友人の鹿兒島縣川邊郡生れ 五枚綴十九册づゝ合計三十八 に を派し使用者中央通り國都 は共謀でさる七月初め到着貨に を派し使用者中央通り國都 は共謀でさる七月初め到着貨に を派し使用者中央通り國都 は共謀でさる七月初め到着貨 で偽造チケット使用者がある 時ごろダンスホール扇芳會館 日本 ので同夜勤務の見玉並びに同 関見玉金石 (二○) からチケットを貰ひ受けたと申立てた

帝國劇場建へ

韓市長が宿望

財舞踊料金百九十圓分を抜き 取り鄭はそのまゝ自宅に持ち かへり(一枚も使用せず)兒 玉はこれを前記松井を始め貨 物係安達信平(二六)、和泉 豊秋(二三)、中山新吉(二 一)、助役室小坂博(二一) 図道局東一(二二)=以上い 図道局東一(二二)=以上い

右につき新京驛賣任者は語る 自分の部内からか、る大そ 自分の部内からか、る大そ 下に記憶に思ったことは監 がのであると、もに今後斯 で成分すると、もに今後斯 用した分は東が二晩十枚ほど 驛員の ホー 今後絕對禁止

二週間に亘り北支朝鮮方面視察旅行中の滿錢新京地方事務 所庶務係長稻葉賢一氏は十七 日午後九時四十分着京岡線で 厨任したが北支の状況に左の 如く語つた 普通だと一ヶ月位の行程を 普通だと一ヶ月位の行程を 音通だと一ヶ月位の行程を

新京署ではなほ引續き兒玉、中山が二十數枚踊つてゐた、 取調べてゐる 鄭及び扇芳會館について嚴重

冒自供したので十七日以上闘

全部

行つたが實際使を検束取調べを

JU

では、 かけて湾みませんでした と思ってある が今後ホール出入を絶 が今後ホール出入を絶 がか今後ホール出入を絶 であたいと思ってある がするでも言い含めてあた がするでも言い含めてあた がするでも言い含めてあた 方李陽春

海國丸釋放さる

九日清津出帆の嘉義丸に乘船 闘の豫定である **其多数の敷送裡に新京を出發** 神道・ ・ は、 、 は、 【東京國通】鱈漁船第十三海 関丸は去る七月廿九日カムチ やツカのロバトカ岬に於て領 海侵犯の理由を以てソ聯官憲 に拿捕されベトロバウロフス の附近のタリアシ灣に廻送さ れ、公判に附されて居たが、

時三十分まで白菊町白菊會館十九日午後三時三十分から五十九日午後三時三十分から五

斗木村岳風氏の詩吟講習會ま

明年秋に實現せん

中等野球 第五日 通譯生募集

右志望者は八月三十一日までも七部線者に限られてゐるが、した經験者に限られてゐるが 行はれる

早大排球軍赤城監督、松田主 員等に出迎へられ來京直ちに 旭ホテルに投宿した、瞬頭で 地北テルに投宿した、瞬頭で

解令 時から日滿軍人會館に於て續時から日滿軍人會館に於て續

(十九日)

▲早大排球軍を迎へ交離競技 第二日、午後四時、敷島高 女コート 本社後接桃川燕林師大衆講 談の夕べ、午後七時、記念 公會堂

日本タイプライター株式會社

(3) 五六八四零

題「鳥羽之戀嫁」吉住小三黻川燕林▲八・〇〇長唄連夜三川燕林▲八・〇〇長唄連夜三川燕林●八・〇〇長明連夜三 0...0 電話(3) 一九一八番 電話(3) 一九一八番



タイピスト養成

邦端タイプライテング教授 總領事館前朝日通り八十一番地

稻葉滿 **鐵庶務** 北支視察から 係長 曧

3

岸水地方係

(岸水氏談) (岸水氏談) (岸水氏談) (学とは大撃な變りやうで全 く初めた事があるが當時と 要問題を目標地を認めやうなも にてゐます萬事を充分に感 にます します します に事務別繼をなし二十 を原氏は一先づ四平街に歸 の後任に事務別繼をなし二十

日本 (株長 ないまない) を関へなく光板を変形に表する。 を関へまる光板を表がした。 は、ままない。 は、まない。 は、ない。 は、。 は、ない。 は、な、。 は、。 は、な、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は と、 は と、 は と 。 は と

今朝

が地方係長に 所地方係長に が地方係長に

決定、發令され

つて詳しい事情は分りませんが瞥見したところ民衆は なく營々として生業にいる たが瞥見したところ民衆は たら濟南に到る間膠濟鐵道 から濟南に到る間膠濟鐵道 から湾南に到る間膠濟鐵道 から湾南に到る間膠濟鐵道 からさませずと、青島 からさませずと、青島 から渡山である。 知れぬ愉快見な 知れぬ愉快見な である根を増っ である様を見な がれた内 がれた内 がれた内 がれた内 がれた内 がれた内 がれた内

日午前八時五十分

未消毒牛乳を

を爲した ・ 要旨の挨拶

六時ごろ郊外園山 で新京署で警戒中 で新京署で警戒中 **上**堡百姓于和 候妹な牛乳を

在京各新聞社記者を招待設

本乳を運搬してあるのを瞬前 振出所員が發見取調べると李 は毎日約八升の生牛乳を附屬 地内に費つてあることを自供 した、李は消毒しない牛乳を ドール瓶一本十五銭、二合入 小瓶十銭で日本人家庭にも相 常得意があるので衛生係では 酸電影論の上附屬地内販賣を 大會も無事終了した事を喜れていた事を連れて、大會も無事終了した事を高くと考へを表示に第十二回オリムと考へをもので表示に報行した。と考へを追及ます、オリムピッとを選及ます、オリムピッとを選及ます、オリムピッとを選びでやまなりでもない。 を望みます、オリムピッとを記して向上を定りでも愉快を記して向上を記して向上を記らずる。 を記して向上を記らずる。 を記してのでする。 を記してのできる。 を記していた。 をことていた。 を記していた。 をことていた。 をこと

養護學級

生.

興安大路の興安タクシーは昨 多くなるに鑑み代用官舎、電 多くなるに鑑み代用官舎、電 本、電業社宅方面のお得意に サービスする爲今後永昌路に 登業所を増設新車三十餘輛を 配しタクシーの使命達成に努 めること」なつたと、因に永

溫泉聚落

電をもつて新設された新京室 町小學校の養護學級兒童男女 二十五名は健康増進のため來

の二週間、態缶城に温泉聚落 の二週間、態缶城に温泉聚落 いた。 の二週間、態缶城に温泉聚落 の二週間、態缶城に温泉聚落 關東軍支那語

大きなの子が計画中につた 立 は別に民間の手で着手される は は別に民間の手で着手される は ことゝなつた、總査金三十萬 闘の見込で目下株式を募集中 つだが、大き株の半数は下荆山 だ が 大き株の () で (

立病院に寄つたところで完成 日本の上は関都の一体観であらら 生みの親の韓市長は『娯楽機 一つたからした施設はぜひ必要 一つたからした施設はぜひ必要 一 大乗氣で遂に實現を見るに至 大乗氣で遂に實現を見るに至 つたのは誠にられしい』と懸

経路に面した現在新築中の市には襲工事を終へ來年秋にはに基礎工事を終へ來年秋には

盆發號、市商務會ら加はり旣

佛青參加協議

球軍着

未講の在補内地人で外語卒業 となつた、受験資格は四十才 となった、受験資格は四十才

工務員、一人教院職会課

本八月七日四馬路より康徳曾 本八月七日四馬路より 大經路警館まで(學生帽一ケ)同▲和泉まで(學生帽一ケ)同▲和泉まで(學生帽一ケ)同▲和泉まで(學生帽一ケ)同▲和泉東區・大經路警館まで(学の一様) 馬車内の忘れ物

盛大に 東京大

會は

六日愛國通 かれる

嚴莠信作三





二三・三龍 町野吉京新





技術員を命す(八月十六日附) 地方部 本溪湖地方事務所動務を命す 新京地方事務所動務を命す (八月十五日附) 十八日の閣議に於て左の如く【東京國通】農林政務次官は 農林政務次官 ミス東洋招 山崎 猛 新東 市內 日 技 店 舗 拔 秋• 野込 期間 八 月 二 十 五 日 迄 配 本科、速成科 話 期• 本本科 ~0 へ移轉に付格安譲る 速速生•成成 募•

校

自成の意をあはせ十七 の招聘を披露、開店 の招聘を披露、開店 室町 樂譜合理的速成教授) 壽 祉

丁目(田中ビル前)電(3)五一二二 (初心者懇切丁寧指導)

本

人見

の募

業所增設

安タク

シー

純長崎式 有難度ら御座居ます

潤利多 東安大路 カステ・ 長崎カステ・ 一般 類 一 一部 差 単 道 一 第 生 道 二六野 便桐 子 電話(2)二五七六番

昌路営業所の電話は二ー四九めることゝなつたと、因に永郎しタクシーの使命達成に努

舖 舖 店 所 新京百 (3)店 四二十六十番

は土産 品店家具類の商に適す 市内の中央繁華街 市内の中央繁華街 梅御 大大森の事 (a) 西七個三書

豊洲商會出

破格の値段で賣盡 新京西五馬路(天曜旅館町り)(進物用として最適品) 某商店。整理品 人 張所

八疊、六壘、 御希望の方は左記へ御問合せ下さい八疊、六疊、二間 店 丁目店舖下 A 处、二階

作小説により新進監督ビエ た作品、脚色台詞にはベルた作品、脚色台詞にはベル

第2情報部本 佛OFFの映画 シャル

る、敷で言ふとカフェー二百 の七割弱迄が何れも大なり小 の七割弱迄が何れも大なり小 の七割弱迄が何れる大なり小

·場所 記念公會堂 · 場所 記念公會堂

・ 場 所 記念公會堂・場 所 記念公會堂

場日

の談講衆大

ベタの談講衆大

讀

者優待券

讀者優待券

錢に割引 を三十一銭を三十

Ņ

新京日日新聞社

銭に割引

新京日日新聞社

・帝都キネマ

世界の屋根

●四絲の人

コロムビアレコード

世界音樂名盤集

愛達を見る日大望は起すな 四線の人 平運にて定業の

●一白の人 幸運に惠まる▲ 日開店起業普請造作等亦吉 丙と丁と成が吉 ニ黒の人 苦心も無駄に終 らんとす萬事見合すが得策 已と丙と末が吉

豐樂、新キネ

●六白の人 安静に見えて意 外の蹉跌を生ぜんとする日 乙と丙と壬が吉

ひて虻蜂捕らずの失敗あり 五黄の人 眼前の利慾に迷

●七赤の人 勇氣に乏しく形 腰となり易し緊張すべき日 乙と已と丁が吉

●七赤の人

でも離れも東京と見て 吳ン ないのよう」とか言つて「ま あ東海道の邊ではあらう」と いふ評定だつた▲ユミ子はま だこの店に來たばかりの十九 娘鏡溂とした野生味を有つて

再映プロ

披露に及ぶ、講談愛好者には如く師が最も得意とするところのものばかりを四席揃へ、ついていた。

込み優待に供するから御利用 讀者には二十錢引割引券を刷 のがあらう、

本社後援桃川燕林 本社後援桃川燕林 本社後援桃川燕林 物語の夕べ」は既 物語の夕べ」は既 物語の夕べ」は既 が、讚みものは左の が、讚みものは左の

愈よ明夕開演 夜七時より公會堂

新京村田出張所 哈爾賓モストワヤ街

往診宅診隨意

新

築落成

挨拶

骨造董花

◎ 交通通通通がみがが</l>ががががががががががががが</l

K

- 車しますと声

が停車致

心前停留所

一町で病院です、新京前停留所があります。

軫除 先 癸 水 宿 負 酉 曜

((病

特等

等、

二等、

共同室にて合計六十ペツ

0

診

外療科科

兒

科

皮

慮性

物理療法科外科

ます ました

電話〈③〉三八八四番新京三笠町一ノーニ

次に関する。

大路へ新築中の が温を感じます。

の御準

樂難吉中く田

一の興安病院・

新京キネ 與亞

病

院

御乞期か

當院は拓け行く新京の新發屯に在りますので舊市内の如き塵埃煤煙なく靜養には好 適であります屋上より全市を眺め得るのも病中の無聊を慰する一助ともなりませう 昭和九年六月工を起した時無人荒野にも等しかつた邊が今では新市街の中心になり つゝあるのも感慨無量であります

日T-町野吉京新 番九五六二(3)話電

店

〇〇縣安局的教徒時間

锡安处

6世五大理的

タクシー

界専用の至實

八月十八日。開店

安タク

◎ブレーキ ◎窓は全部 ◎車体は全熔 安全硝子 完全無缺 接鋼鐵製

入納スーターモ洲浦京新

に偏なる。本で、

與安大路營業所 電二 五〇 八四 OA

夏の至に奉

ー二千四百餘萬圓の

一大からまさに反動の現象と 大なつてあるわけである、六月 大なつてあるわけである、六月 大なつてあるわけである、六月 大なつてあるわけである、六月 大なつてあるわけである、六月 本本 興趣 第一、※次で、大変、三七章 等の順になり印度、英國、香 中華民國 第一章 ※グー・大 東京 ※グー・大 東

を於いてニューサウス・ケールスの議員トレソワン氏(牧ルスの議員トレソワン氏(牧ルスの議員トレソワン氏(牧主業者)を論駁「低廉なる外に於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産を以でに於ける不經濟な生産といことがある。図

増加を要望することとなる筈、 は別項の如くであるが、合同 促進と共にバルブ許容能力の 関連と共にバルブ許容能力の

決定工事

1011、大五向

積立金

富士町四ノ二八呼出(3)ー三〇七九

第一回翼」也片二六分二 第一回翼」九弗 八分三 第一回翼」九弗 八分三

新京取引所市況

第一回

逹

●大連参票銀大洋

大きない。 大きない。

0,000

の防遏を强調し

10、000

\$0,000 \$0,000

既に十億を突破 對滿投資

これに就ては人絹腸合會各社 からも永田新相、小川商相に 事し陳情を行ひ補淵國として 事業林行政の根本方針に抵觸 しない限り増産を許容することになるではないかとみられ

海外經濟電報

昨年末に九億五百七十一萬圓

七一、〇二五 10,000 11,000 王子系堅持す 合同の

各地商品市况 大阪棉糸 一月限 104°00 104°00 九月限 104°00 104°00 九月限 104°00 104°00 十月限 104°00 104°00 一月股 101°00 101°00 一月股 101°00 101°00 一月股 101°00 101°00 全 限 53°10 53°20 53

스트 교 건 가 금

	三 五 七	八月大日前 数) 一石值段) 田來高 日來高	市		豆一种草里	五五	中が単一の場合	5 L
建	1. 學	906					帝	0 1
漂	體下五	十二番の聖歌	第二回 2.26	第三四	大日より中		塱	
	五十錢	軍國子守唄 11.30 世界の屋根を行く 1.11	1	8,00 9,47 10.58終	中田まで		之	
活		電話 2:1445 2	9-15	85			7	



000向



日本橋通六十三番地

各地特產市況

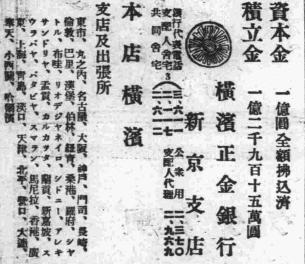


アイス



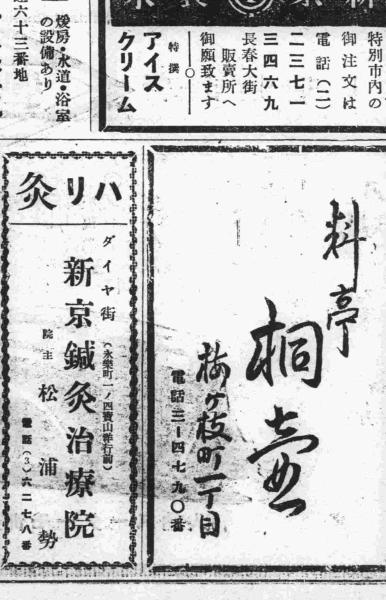


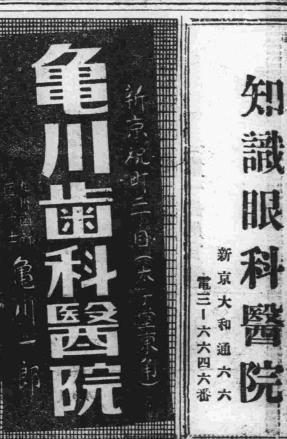












	40110-	
	マカハスミ	- 268
E-111 -	党会公念記	3
13		
15	開完室號介室病	
11-4	刊 泰 場	-

^ 科 医等士 院長 河野五百里 電三七・六五三の番 岩木 松 木 寿 雕

農藝用藥品不拘御用命願ひま 亞 話電 (3) 大五二二 ひ多三三六四 ま少 六五〇七 けに

連競 電 周 看 板 店 電話 ③二九四五番新京ダイヤ街老松町二

第2、天政府の提系を接受以来 前後十日間ドイツ政府は言を た右にして回答せず國際政局 の危機を思はせたが慎重熟議 の危機を思はせたが慎重熟議 外相ノイラート男は右決定した 外相ノイラート男は右決定した 外相フランス大使ボンセ リン駐割フランス大使ボンセ して回答を手変したが、回答要冒 は次の通りと確開する は次の通りと確開する

日支親善の歌の

レコード

名、捕虜二百五十名を出した。

原則的に受諾

獨逸正式に回答す

ン内観不干渉案に就きったリン十七日發國通』ス

交渉完全に行詰り

ソ間の武力解決

何らの必要なる

大田大使重要報告の内容

10個では 10個では 10個では 10個では 10回では 10回じは 10回では 10回じは 10回じは

| 收入増加| | 収入の増加となつて居る、今年上半期 (一一六月間)の | 圓と昨年同期に比し約二百八今年上半期 成績 | 收入に四千三百六萬千八百五 | 収入の増加によるとごろ大で

收入增加

増加を示して居るが、之は満 別製の經濟的發展のため輸出

東奥野常男氏が去る七月二十市内大和通り六十五番地理髪

九日長男の病死をよそに翌日

政力制裁を決意 白兩氏に最後通牒交附

無込んだ事等に鑑みも早政治的解決の餘地なしとの見地に到達した、よつて從來の和戰 兩樣策を改めて武力制裁廣西策論叢の結果、李、白兩氏の態度とその戰備並に蔡廷槍、區壽年氏等舊 十九路軍幹部十數名カ十五日南弩に 廣西策論議の結果、李、白刺氏の態度とその戰備並に蔡廷楷、區壽年氏等舊 十九路軍幹部十數名が十五日南寧に廣東市迎賓館で前後二回に亘り朱培德、程潛、黄紹雄、陳誠、余漢謀氏等零會、中央、廣東首腦 部會觀を開き對【上海十八日發國通】當地來報によれば黄紹雄氏の來學を迎へた蔣介石氏は十六日午後黄埔行營、十 七日午後は

【東京國通】國策決定の事前 工作も順調に進んだので、廣 馬場職相、寺内陸相、永野海 相三閣僚の居残りを求め、廣 田首相も之に参加し、先づ廣

國防充實の必要な事は何人 も認むるところであるが、 も認むるところであるが、 も認むるところであるが、 るので陸海軍に於てもこの 政當局を援助せられ國策の 決定豫算編成の圓滑なる進 行を関られたい

二省軍一齊進撃か

首相、軍部兩相

一、右に對し李、白兩氏より一定期間內に圓滿な回答に接せざる際 は黄紹雄氏廣西綏靖主任、第五軍總司令就一、李、白兩氏に最後通牒を変附すると共に黄紹雄氏をして問題の政治的 解決に闢し最後的物告を行はせる事力を注ぐ事となり左記事項を決定したと

廣西省境に進迫せる湖南、貴州、雲南の三省軍は之に騰じて一斉に省内に向つて進撃を開始す

西班牙内亂不干涉案 依然動かず

同四時發列車で離平、天津に日は午後日本人居留民を招待と

豫定である。

説明し 総理し 総職相より歳入計畫の大要を 場職相より歳入計畫の大要を

を國策決定の四大方針として

一、國民生活の安定一、避稅を含む稅制改革一、避業貿易の振興一、國防の充實

「ローマ十八日發國通」スペーク政府が原則的に受諾の旨回に をした結果関際情勢は幾分級 一政府は依然從來の主張を變が、イタリー 大子ローマ外交界では悲觀的に受諾の旨回に 大子アノ伯を訪問不干渉協約 表チアノ伯を訪問不干渉協約 表チアノ伯を訪問不干渉協約 表チアノ伯を訪問不干渉協約 大子の音遍的な中立案でない限 大子の音遍的な中立案でない限する。 米國政府はスペイン近海出 総ケーン號並にハトーフイー ルド號に對しスペインの情勢惡 艦から十七日午後英海軍省に 人電があつた 光驅逐艦二隻

十八日北平へ

同島を占據せる革命軍を散々七日突如マホルカ島に上陸、 ペイン政府軍の精鋭部隊は十

北平十八日酸國連】北支視察の途にある川越大使は昨日 察の途にある川越大使は昨日 があ天津軍首脳部との會談を がって本日午後六時廿八分着 北平に於る大使は十九日午前 宋哲元委員長並に秦德純市長 を訪問、引續き米佛兩大使を を訪問、子後は一時より宋哲元 半期は入

満洲國の貿易豫想

上蘇成田教師の光榮

関ける本豪たる吾等の此の整 の整 世界の平和は吾等の手に より より

(-)

革命軍散々

学破さる

に止まるの本質に基總局は全補鐵道の經

暗躍して各種商 ソ聯政府が取締に躍起

勞階級泣せの

同は依然満鐵の一部門

二種断に基き鐵道の合理的経営を記される。 (採用、任免) は一元化後と云へ一 を ども本社に保留する 大體以上の如く人事、給與、 は て總局の監督を関滑ならしむ るのが骨子で右の方法には松 始 るのが骨子で右の方法には松 始 て居る し

の卒業生は殖へるばかり⇔ ことにはおかまひなく小型

同氏の重ねくの美暴

ツ機又も 不法越境

海軍辭令

使館附武官の更迭を行つた 附を以て左の如く米國在動大 海軍大佐 中國大使館附武官 中國大使館附武官

鶴見特務艦長

北支經濟院發に關し現地の意 無職取の爲め中央より派遣された影佐中佐並に太田外務事 務官は前日に引鞭き十八日も 野佐中佐は關東軍各課長と太 田事務官は一多事官及び佐 藤ハルビン 岡吉林各總領 本される 現地の意

韋駄天王登場

日満の若人選手も伍して

きのふ合同練習會

やう呼吸器を丈夫に

から冬にかぜ引かぬ

☆連維酸ソ聯領内に飛去った ストニア警官隊に競見されて ストニア警官隊に競見されて

國境監視隊は同機に競砲した

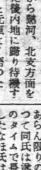
今村副長ける歸京

と軍部兩相の協力を求めた、之に對して寺内陸相より陸軍ではく海軍國防充實的必要と大體の方の國防充實的遺跡、永野海相は同じく海軍國防充實計畫と明年で多人。

再度來京 代叢土淺原健三



るのだ」と元氣よく語つた。
「これから熱河、北支方面を
「これから熱河、北支方面を
「これから熱河、北支方面を



視察の上午後一時五十二し十九日午前中野職兵器

「あじあ」で層京の設定

人事往

特急「あじあ」で來奉、午

より約三百萬]の減収である七十四萬四百四十三圓で昨年 入京 森島書記官

▲于軍政部大臣

同

航空往來

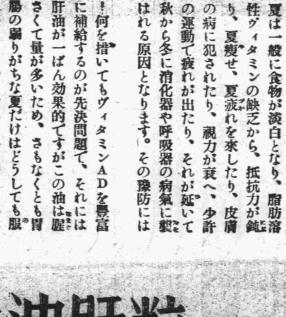
▲濱田駐滿海軍部司令官 同 **本字付参謀副長 十八日午後**

着あじあで入京、在滿時代の 族同伴十八日午後一時五十分

又も美學 ▲根本富士雄氏(同)同のハビンへ同ハルビンへ ▲近藤茂司氏(林築公司)同 ▲松原竹四郎氏(請負業) 奉天へ谷川源太郎氏(會社員)

奥野常男氏

▲中島厚氏 同 ● 衛萬芳氏 (土木晴貞業) 同 ・ 本森岡大佐 同吉林へ ・ 本森岡大佐 同吉林へ



影佐 出 井軍醫總監

元祖製法專賣特

い明堂の

佐賀五ボーロ光曹

北支問題懇談 きのふ賑かに着任

つた。

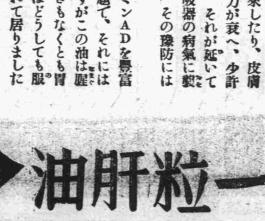
電地には二十年前一度来た を全く一變してある、從つて 全く一變してある、從つて を高らず仕事に當 なる。 ながあるが現下の狀勢は なった。 。 なった。 。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 。 。 なった。 。 。 。 。 なった。 。 。 、 。 、 なった。 。 。 。 、 な。 。 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 、 。 。 。 。 。 、 、 。 、 。 、 。 。 、 、 。 、 。 。 、

到して品物を買占める又勤勞 をがこゝが彼等のつけ目で彼 は開店と同時に百貨店に殺

が要望されてゐる有線であるの撲滅を說きり聯當局の對策の撲滅を說きり聯當局の對策 行は著しく、勤勞階級の憤懣店に於ける不良投機商人の横



み得ないものと考へられて居りました





横洲村の双方の利用價値を増 造させまた高級パルプの國産 自給策を確立せしむる國策は を協つての論議も、その中 心點はこの、地から致せねば ならぬ。最近の報簿によれば ならぬ。最近の報簿によれば なられる。ただその場合にも必要

がである。内地がある。内地

社

+

顧

0.

滿洲 工業の問題 Jν プ

國策の要求と

合同の方向 でいてはも たいてはも を を うちある を うちある

木材バルブを原料とする有力工業には洋紙、人絹、ステーブル・ファイバー等があるその中でも日本に於いては洋紙、ハパアセント位を占め、しかも毎年滑加を示す趨勢にあるこの関産バルブの原料は殆んど全部を樺太木材に仰いでゐるのであるが、そこにはもは は排撃されてゐる。 は排撃されてゐる。 は排撃されてゐる。 は排撃されてゐる。 は排撃されてゐる。 は排撃されてゐる。

が高列撃する我が代表選手の が高列撃する北に必要な参考 を講ずる上に必要な参考 を開びるとし、大川大會への 対策を講ずる上に必要な参考 男子

南米移民獎勵費

三百廿一萬圓要求

△短距離陣 吉岡が昨年三回に これを うなが解った。 ・ はいる を 庫補助)で之を組合員の拂下 原木敷量に按分する事として
のたところ昨年の拂下敷量は
大約六十萬尺締であつたが本
年は五十萬尺締であつたが本
年は五十萬尺締であつたが本
年は五十萬尺締であつたが本
十五萬圓の按分負擔に堪へら
九ねと異議を唱へる向もあり
北ねと異議を唱へる向もあり
北本で
北本で

れる に関絶してあても日本人と は隔絶してあても日本人と での現は常に繋がれてあ での現は常に繋がれてあ での現は常に繋がれてる ででは害あつても益にはな のない

の恩人

2 講談

の兵

海衛

中 語 物

話人 情

お

語櫻

燕林

獨

倫

號O二四第

の日

名人人

より

ラヂオ放送する

¥35.

語子

新義州貯木場 が主體となって上流組合員の が主體となって上流組合員の が主體となって上流組合員の 原木流失防止を目的として新 マノステル氏は強ねてから宿物の肝臓硬變症で澁谷美竹町の自邸で擦鍪中十六日午前九時四十分逝去した、享年五十四、氏は一八八三年ドイツバルメンに生れ、ベルリン國立学學學校を卒業、互匠ハウス

後後 新京

於記時

公會

號二五四第

¥45.

関に日本の目標が陸上王國の 名を恋にして居る米國を特に 其のタイムを對象にし過ぎる 協がありはしないかと思ふ、 勿論世界の第一人者を目標と する事に異論はないが今回の 日米の場合に於ても吉岡の記 録が米國の世界及びオリムピ 以て直ちに互格の質力を持ち 设等

で出來る眞瓜でもと思ふのでもあるが、それでは金にならぬなるが、それでは金にならぬ

監日本人な に足らず其

が は いふことを聞いてるが が といふことを聞いてるが 満洲 といふことを聞いてるが 満洲 といることを聞いてるが 満洲 といることを聞いてるが 満洲

で 食ふと云ふのが上帝王より下で 食ふと云ふのが上帝王より下で 食ふと云ふのが上帝王より下で 食ぶと云ふのが上帝王より下口 な ない 云はち必悪の食糧品ともなる で百競百中といる神程のから 大つ色合 別力や鑑賞眼やは鬱 で百競百中といる神経の中方 なのも居る、織じて風に對する 別力は一般支那人の香瓜や西瓜に 別力は一般支那人 なのも居る、織じて風に對する が しょう なのも居る、織じて風に對する から はいない ない がい から 大つ色合 はい がい がい から 大つ色 はい から はい はい から はい から はい から はい

乾。 得此種。 以牛糞醬西種。 始食西瓜。 土人云。 契丹破回

と命生を質音と構機

ノ器秀優型衆大るす

香瓜は毛詩の 風に『七月食 から存在したに連ないが西瓜 は其名の示す如く五代の頃西 は其名の示す如く五代の頃西 は其名の示す如く五代の頃西 とめの四夷財鉄には『胡 居契 を以てして を以てして 回オリムピック回

にはなっていと云ふ様な して全部は讀んで居りませんが只私はス 十一日に書いて居らつしゃ と思ひます。

に叙せられて居るした功績により勵五等瑞寶章

元 美

光・語

の記念の表示の

¥35.

◎再び來たらぬ御買物の

絕好期

ポプリン模様物ーヤ

七十錢

豐

毛織物絹物

一割引より五

ジョゼット模様物一ヤ

リメン柄物ーヤ

i

技術精巧・價低廉・期日嚴守男女滿服 洋服御注文に順じます

おいます。
はな、
はな

精鐵撮影『北支寫眞展覽會』 5午後六時まで新京記念公會 5午後六時まで新京記念公會 見に亘り困難をおかして撮影 した河北、山東、山西、察哈 した河北、山東、山西、察哈 も五要對象百八十點で北支貿 情の正當な認識を深める絶好 あ面要對象百八十點で北支貿

(八月·八日後場) 株式相場

音樂界を卅年餘に亘つて指導本に滯在、多くの我がセロリ

元。30 1:1 15 大。30 K1 20 大。30 K1 20

安田善四均

各地商品市況

焼物は 専門店

黑元出張

電話仍三二四〇番

田屋陶

號三〇二第 ^{器妹妹} 號西〇二第

手形交換高 (大日) ▲商資生糸 限限物 24:00 第二五章 はいい。10日本日 第二五章 10日本日日本日 後

¥55.

さ 株 特 試四・三一二第

一讀者樣に反駁 ータイピスト 此の頃時々讀者の領分欄に タイピストと云ふ文字が出て おれは、何だらうと一寸見ま も、反對の方のも失禮ですが も、反對の方のも失禮ですが したがタイピストの方からの したがタイピストの方からのしたがタイピストの方からのしたがタイピストの方からのしたがタイピストの方からの して全部は讃んで居りませんが只私は八月

で居らつしやいますか。 で居らつしやいますが、 で居らつしやいますが、 で居らつしやいますが、 で居らつしやいますが、 で居らつしやいますが、 す、八月十一日の掲載文に對きを侮辱して居らつしやいまをを保険して居らつしやいま

かつて居るとか下等ますよ、タイピストルでは大きないのではなりに言いば女性 つても女性の本能

な方は何處に勤めて居らつし すが貴方の目には何に見べま すが、又女ののレッテルとは すか、異方の云つで居ら つしやる様なイヤな感じの方 のしゃる様なイヤな感じの方 は私達は見受けませんがそん

・ 貴方は余りに認識不足の様に感じます。それ共現はす言に感じます。それ共現はす言が、貴方こそ。そんな非認識的な言葉を堂々と新興滿洲國的な言葉を覚々と新興滿洲國の國都新聞にお出しになるよりも現實を観る眼をお養ひになつた方が宜しからうと存じます。

にて居るのです、氾 いて居るのです、氾

正規製圖確實迅速

產 産婦實費御預り

川尻電・ニュー番へ妊産婦の御相談は 電業公司特約

指定 一表的美術 一様踏場

建築完成

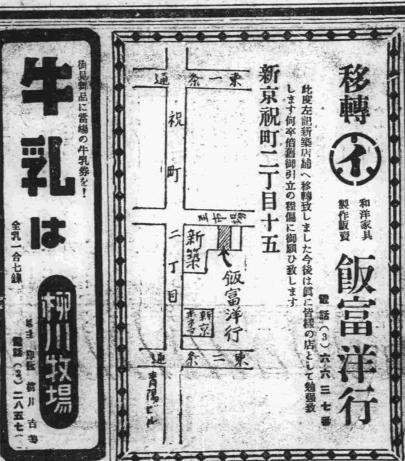
新鑛業法ニ依ル申出並ニ出願手續 附屬看護婦家政婦會會員募集す 業製 電話(3)五一三七番新京曙町四丁目六 豊樂劇場・モンテカルロ舞 夏物一

期

八月三十一日迄

掃大賣出





件は左の如く決議した 手数料の別下げは圖門物優 を引き下げ不振の商店衝物 を開発があり、圖門の繁榮 上にも甚大な關係があるところから現在通 間を通過代辨手数料率を無 質る通關代辨手数料率を無 がの手であるところから現在通 であるところから現在通 であるところから現在通 であるところから現在通 であるところから現在通 であるところから現在通

屆出を怠らない

やらにし

蘇家屯で

二兩日

國香藝工府縣四退中軍 ◆島步政村)町田郡(谷芝州下福 利用第軍榮聯 ○見津 · 愛郡一義字白大文多輔 內區通 常縣館 · ◆ (郡町鹽畑早) ◆三井字美治特郎櫻畑 太大野久福郡步立(郡縣町島島川律大雄見) ◆田夫人 郵川町野島末)石) 大岡 (田根二◆內 ◆町新北太) ◆女

主催の模型投发機関車監検競主催の模型投发機関車監検競技會は二十一、二日兩日蘇家 も機関區において開催すること」なったが右競技に使用すること」なったが右競技に使用する

件事験料引下げ要

【ハルピン國通】十七日午後

在滿在鄉軍

||理工場爆發|

公主 資精 完 送 (公主 資素 原) 恒例の 盂 脚盆 (公主 資支局) 恒例の 盂 脚盆 七時より一般 檀家信徒集合し 七時より一般 檀家信徒集合し

- 場の選手百五十名は三十日午 | 尚は應援園二百名は紫のユニ | 住來る二十二、三兩日率天に | 必勝の意氣凄く制翻の途に上於て擧行されるが哈鏡より出 | る事となつた | 仏外の意気速を制動の途に上 | ののよりでは来る二十二、三兩日率天に | 必勝の意氣凄く制翻の途に上 | ののでは、一般のというでは、一般の選手百五十名は三十日午 | 一個のというでは、一個の選手百五十名は、一個の選手百五十名は、一個の選手百五十名は、一個の選手百五十名は、一個の選手百五十名は、一個の選手百五十名は、一個の選手を表示している。

に個們強」當地商工會では十 四日午後一時から內地人民會 事務所會議室で第八回講員會 を開催、中島會長、西澤副會 長始め藤森 岩井田、中山の 各議員出席、左の議案を協議 決定して午後三時數會した

处吉橋開通

祝賀式

通關代辨手數料

引下要望さる

圖們商工會で決議

満洲國軍警慰問の

演藝大會を擧行

國婦ハルビン支部の主催で

滿洲國体育週間 第四日目中銀 グ戦經

くもコーナーキックとなる、れたがG・K高の好守に惜しシュートあはやゴールと思は

受西澤劉李韓王金劉王高 LLLGR BLL GR LLR G LLR GR LL GR LLR G 中趙高王楊李劉王高

高は院展を飾つ を目下謹書してゐる、因に同 記念すべく神武天皇の御尊影 た後は陸軍省

門(十)] 二分總務應眞中を 所始、六時五分 無額 主審、樂額

煉特

三三九四(3)雷

元新 祖京

德

な

甘

黨

天

下

0

即

迅

名物

4

f

0

あ

70

生空流(3)電 儿院青町就

炭

四寸火鉢用

攻を参切の保険は信用厚く

御中込む

治

生

命

五次

興安嶺踏破隊出發

御尊影 力木村 紀元二千六百年を 武山氏の 内最 地新 製型 5











虎林線開通

吉鐵管內水害 全部復舊

方針が決定されるであらら

いと壯嚴のうちに古色でのま | 満人佛教陶龍華會より二十名 | にない盛大なるに至り讀經裡に誦水の水面に | 憲の護衛ある事とて人出多く | 無量三千名餘の通過菊地町泉町を經て水源池 | 幸に天候も初杁晴の上日滿官 | 自小旗を持つて橋を渡り驛前よりホテル横を | 1の優美 | 燈。洗しが行れた | に餘る僧侶に入橋を渡り驛前よりホテル横を | 1の優美 | 燈。洗しが行れた | に餘る僧侶に入

路局對抗陸上競技

二十二、三兩日奉天で擧行

哈鐵軍は廿日出

る行事であった の行列にて近年 の行列にて近年

長に引率されて赴率の豫定 後四時、團長石岡達業處副處



存りを実 糖衣 寫整腸新薬 黒銀 等ス秘ル酵 食疫胃急 5.50 裝 錠白 ADQS 度スードアッ

月刊雜誌

タルト 7各高級萬年線

高峰護吉氏發見 消 化 ある凡ての場合に良效を奏します。 消化をすゝめ、食慾を亢進する必要 蒙

晚明普送品

· 第一共株 式

と云つた腫梅だ。 と云つた腫梅だ。 と云つた腫梅だ。 自分の手から完全に赤ん坊と 自分の手から完全に赤ん坊と をしながら、多致の人々を養 をしながら、多致の人々を養 で不る見物客の落す金を以つ た來る見物客の落す金を以つ た来る見物客の落す金を以つ

五ツ兒の日常

をはせる、玩

髪でしが、同は、 ででは、 でで中なり

ものが組織され、 ではる、何んの事 でれる、何んの事 でれる、何んの事

市 カードの上に記入され、数日 つて精細な身體検査が行はれる。結論は極めて微細な事柄 をも記入するに便利に出来た

(日)

です。今一つ、

無機質等

先づ乾いた樽の中に銀砂(普 を三寸位の厚さに入れ、その と三寸位の厚さに入れ、その は胡瓜を、ふれ合はない様に からまた銀砂を二寸位の厚さ に入れ、また材料を並べ、砂 を入れといふようにして全部 を入れといふようにして全部 を入れといるようにして全部

となった時は、

見事に育つてゐる

通税として洲へ特別教入した。

食事が給せられる、

そし

「米國の五ツ

「黄金に優る子寳」の話

この他旅人屋、飲食店の繁 査表に出この他旅人屋、飲食店の繁 査表に出きがいたと、 オンタリオ洲の 食後は 水学を一擧に消して終つたと へられ、 大った、 首を縫つてゐる國民 さしめる やうに、首を縫つてゐる國民 さしめる しゅうじん

を受ける事式ふまでもない。 食後は一定の休憩時間が興 でもしめる。さりとて少しでも さしめる。さりとて少しでも さしめる。さりとて少しでも でもない。

でも取り立てやうと云

暑さと疲れか

7體の調子が狂ふ!

|| 濕氣で冷えたのも悪い

何を食っ元氣が出る

?

で、體全體の調子を狂はせる 又むし暑い部屋で仕事

食べさせます。 (乳) 腸の悪い時は一 鬼よく、殊に胃

水貯へる秘訣の野菜を

回に大人二億、子供一個のリンゴを卸して食べさせると非常三段階として始めて蛋白質筋・一て始めて蛋白質に食物が出て來ますから、 は代へられぬと思ひます。 はホウ酸を一匙一杯程入れます。潰液の中にグリセリン又らない凉しい所に貯へて置ま



5 の番 一九日(水曜日) (新京 放送局)

·丘〇下产质卷王 良 酸市立大東區兩級小學校長市立大東區兩級小學校長

三 味 線

唄

かった。 し、地中に穴を掘つて入れ、 とより土を五寸位かけて置きます、からしますと、一ヶ年 位は取り立ての時と同様に水 々してゐますので、何時でも

お台所メモ

保存法の

二・〇〇 経済市況 (大連)
二・五〇 経済市況 (大連)
三・三〇 年度市況 (東京)
三・三〇 経済市況 (東京)
・ 東京、新京) 中継 (東京、新京)
・ 東京 (東京、新京)
・ 東京 (東京、新京) 中継 (東京) (大連)

本・二〇 コドモの新聞(大連)
五・二〇 コドモの新聞(大連)
五・二五 氣象通報、番組豫告
・ 六・二五 政府公報 (漢語)
六・二五 政府公報 (漢語)
ホルモンに関する諸説
医學博士 趙智 虞逸
ホルモンに関する諸説

| 本調子「西も東も水無月の、 雪さへ湧かぬ旱空、暮れ遅き 雲さへ湧かぬ旱空、暮れ遅き 風美な會で漫奏したもので 大正十三年十二月長 して、大正十三年十二月長 して、大正十三年十二月長 して、大正十三年十二月長 して、大正十三年十二月長

問うたら鷺簟ぼ 所詮死ぬのが かで待ため日 鳥、見るの弱 出し色は遊 かなる選風 けんぢや程



へ肥った男がきて、鎌倉の海 類コントが語られる。遠く漁 類コントが語られる。遠く漁 東京より たをうたつでゐるところ音がまぢる――精せた女代八が聞えて梅の音、松 二十四孝。三笑亭可樂

て賞ひに行く。隠居は八八公隣の隠居のところへ八公隣の隠居のところへ

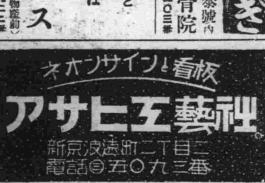
な日合たて

今後の興味は

七 してあるのを女房が とめると、それが氣 に喰はず、家風に合 ないから出て行け を怒鳴る。離骸狀を書いてく と怒鳴る。離骸狀を書いてく と怒鳴る。離骸狀を書いてく

帳簿專門 三省堂製本所

ノは

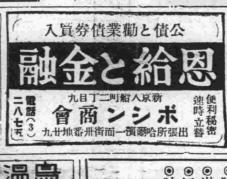


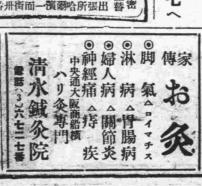
髓滿日館

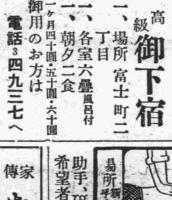
東五條近一五 家族的優遇

貸間あり











血液循環療法

(並 泊 宿 島 番四六二五 (3)

話

朝母親に起され「阿母ア剛氣い」氣持で斃てしまふ。翌るい」氣持で斃てしまふ。翌る すので急に親孝行する氣にないで、昔から孝行者にはお上 からお金が下つたものだと訓 からお金が下つたものだと訓 中央郵便局前 金融 満鮮ピル 室 五創 年業 撫順壽司米 在庫 入船町三丁目二三

金

融

れど、昨夜はお前が寢られる

はや「獣神響しありけるがさ と三関の神ならば夕立を降ら し給へとの、句意も畏み献ずれば「不思議や彼方の杜蔭よ り、黒雲俄に湧き起り、見る

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目 何品も安い店の品も安い店の品も安い店の出来到語の一人工で、九五、

でやつてゐた」 でやつてゐた」 でやつてゐた」 でやつてゐた」 日日寒內 看板 は

新京キネマ前 江

本會 を雇はれるなら

東三馬路無線電盛下 東三馬路無線電盛下

裁縫教授

速迅切一扱取 极利便貸賃話電 京土地建物會社 電話用簿が

認公 話器金融 帖名其體多額 ○受買は老舗 なる當社・!! 朝日通十七番地

東(3)四、五二人要 新京東三條通五四 新京東三條通五四 易

和洋行 和洋品 秘密即時、 電話と金融 賢

て痛みを魅了る時代にはかへ つてかぶれを起し、病火も くなります。 一方においては皮皮 てかぶれを起すの. ることが原因です。れを起すのと適應症を

七三五落

風ま月

りしても色よりは、西鑾路よりは俳諧の道がや「名吟なりを古池に、蛙飛び込む水の音をすすりとならで聞きも及ばじます身とならで聞きも及ばじなれの音、まこと型が上なれやなの又支妙の妙

知小なじ 外に

められる

か

5

秋に

か。

if

八四五 八、〇〇 長唄油 八.三〇 東京京 時 **連報、番組豫告** 無無無

九。〇〇 舊劇 九・〇〇 獲劇 子上殿 協和図劇研察社 人員 歌明國劇研究社 人員 一〇〇〇 北海の時間 一〇〇〇 北海の時間 九·IIO

神奈川縣鎌倉七里ヶ濱 より中線 から

が出來ます。

雨

野しき農夫ども 其角「なに をの薄闇にさわ立つは、實に その薄闇にさわ立つは、實に その薄闇にさわ立つは、實に

茂り茂るぞ樂しけれ。

七二五 ワイ音樂

長唄連夜三題第二夜 一、(イ)夏 の 雨 (こ)都 鳥 (こ)都 鳥

雨乞其角 金春百竹吉佐佐仙清勝 太之之 志次 三五五 郵助助次鄉郎吉鄉鄉郎

信通味凉

第五

夜海

から

後七時

鎌倉七里ケ濱より中機

田 井千

鶴

午後八時東京より す、小舟

モイ片岸神

ア音ナダリ

て玄海の怒濤にそして汽車、味道信も、山から川からそ

謄寫版 曆寫 電話3



希望者來談の事

電話簿其儘電話簿其儘 変アタマ金で を関入れができます。 大船町1ー九ダイヤ情報際 大船町1ー九ダイヤ情報際

米

では、 はて新築の家場所、西五馬路 での大学の家場所、西五馬路 での大学の家場所、西五馬路 での大学の家場所、西五馬路 での大学の家場所、西五馬路 電(3)五一四八産婆野本愛子 室町三丁目七番地 電話專門公益社 ヤマト寫眞修整所先が御試に一枚無料 新京看護婦會 大和通り六五、金光教的向 寫眞修整 票 金融・ 電話(3)二三〇七 大氣即 会議 中央通九 中央通九 市場(3)五八六七番 神谷裁縫事修院 戦町二丁目五ノ四銀バレノ前 教師 神谷泉 性立晝間 部 御教授又 ほねつ ★松接骨院 小央通一五裕泰號內 東一條橋詰東一條橋詰 あ 電話3五人二九番 たま んま 前門正東院海鉄港 慶辨今 E

後なほ生かさなければならた 東洋的な思想の特色は、今

な今

官場現形記

(133)

寶

まりとか、歐洲大戦以後の人 ないと生れないのだから、宗からも求められるかも知れないが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついが、

ることは容易なことではない と思ふし、また、ぬけきる必要もなく、そのうちにある東 らしく生きるべきものだと思い。

本力行世界(八月號) 永田稠曾長卷頭に「鮮滿拓 ・一部での、日本宗教研 を新清正街道と稱し新情勢 に期待しつ、同社への希望 に知待しつ、同社への希望 にが、各地よりの會員の通信 等に新京出園俱樂部の發展 にかいての記事がある(東 にがいての記事がある(東 にがいる。 にが宗教研 を述べてある、ほか宗教研 をが、各地よりの會員の通信

應需 特別市永禄莊10五 電新2一二九〇番

まう一つは、社會的な事情に何か手足を出せるものを要に何か手足を出せるものを要に何か手足を出せるものを要

ら、これからすつかりぬけ切-機厚に影響してゐると思ふか 供の時から一番佛教的思想が

助芽を繰り育てることである 戦の基礎をあばき、未來性の

すみすみにまで分け入つて、るのでなく、具體的な作品のあれこれの技術への冗舌にあるのでなく、具體的な作品のというにある。

斯京韓安通三九 院長医博 吉田秀雄 院長医博 吉田秀雄

心

銘

鹽

谷壽石

文

日

「不好勞神」

たよ今後はいろくな思想では所をおぎなひあつて進んで短所をおぎなひあつて進んで配的な流行思想といふものはなくなるかはりに、そのおのおのの思想の生命も長いわけたなる。

大輔や内田吐夢に於ける書面 対 ジュンの級は接續(即ちモンター 対 ジュンの級急對置によるダイナまズムはそのままに現實の が 神楽にかれら二人に退屈なスケッチが貧實の低 イボアップの担所的な構成は現實の所 かれら 出版の 大神で 中山中 自雄に於ける 書面 から出て 大変 しい 大変 しい 大変 に退屈なスケッチが貧質の低 大変 に退屈なスケッチが貧質の低 大変 に表明 なる から出で た現質の であり な たっと では かれら 出る から出で た現質の では かれら この性格に對するのだ、 かれら この は いれら この に いれら に いれら この に いれら この に いれら に いん に いれら に いん に いれら に

映畵を語る我々の任務はい

一 今後の佛教の流行にしても 一 今後の佛教の流行にしても だいッキリわからないが、まだしばらくはつぶくものと思 だしばらくはつぶくものと思 だしばらくはつぶくものと思ふ。その方面の天才でも出て非 常に根弧い仕事でもしたら、 常に根弧い仕事でもしたら、 かと思ふが、そのうちまた方 ひと思ふ。

思ふが?その一つは、人間は するやうな氣がする。その循 するやうな氣がする。その循

ない

タ

ージ 完

ュ

環性と佛教

するやらな氣がする。その循 人九年くいゐで變化し、循環 八九年くいゐで變化し、循環 日本 図の思想の循環は、國々に 武者小路

が原因になつてゐるかも知れ 實篤 反モ

いと思ふが、しかり、佛教だ にも大きな效果があらはれ得 はいい といぶ時代は るといふことも想像出來ない の民衆に喰ひ込む力は存外强 では まだお果があらはれてゐる まだまだ生きるべき餘地があ ところではわからないと思ふ いものがあるやうに思ふし、日本の一般 思ふのでその弊害などについ を持つことは出來ないが、しかしさう大 を持つことは出來ないが、しかしさう大 を持つことは出來ないが、しかしさう大 を持つことは出來ないが、しかしさう大 を持つことは出來ないが、し なるやうに思ふから、それを 性的なものにするといふ運動 あるやうに思ふから、それを 性的なものにするといふ運動 よき方面に生かすことが出來 は相當大事な仕事ではないか と思ふ。

差電器

人科

國都著名醫

本分院共入院設備完全 本分院共入院設備 科一同一分 院 工場 新工小橋 英祖 B語(S)三八九〇巻 日本橋中谷時計店向人る 日本橋中谷時計店向人る

は、 大変 にも がくて 我國の現實に於て は な は な が は そ の 中 に 低 光 し て る る が 伊 月 萬 作 に 於 け る に も 絶 へ す 育 ん で る る な こ れ こ そ な に も 絶 へ す 育 ん で る る な し い 未 來 性 の 萌 芽 で あ る 。

金人科(資金数例)

科科

電影 2 一人人七番 新京清和街七〇二 (白神森朝三丁) 胃腸病科呼吸器科

供提價特の計時氣電

の流行語になっ とは現代の一つ 正確に…

国氣時計の様に

新京教育 路10人の大会会

別意 電話3三人三九 医院院

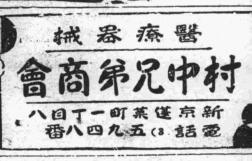
小兒科專門

優學士 領事第 領事第 B

電話3三一七一番 記念公會堂前

院案內 眼科專門 鼯







发 保健衛生の根本で

日本で何となく頭が

製盤にはぜひ必要 キリを定決して頭は である。

販賣



エリクロ

間期價幣 十月七 日五 十月十

支 京 四〇四六(3)電





1第十二回格罪を設け刀を借りて人を殺し靴腰をさて職大理は巡捕に詳細をさて職大理は巡捕に詳細をさて職を関って酷を吃が他人に奪はれた、そのため周に對する恨みた、そのため周に對する恨みた、そのため周に對する恨みの時には骨髓に達したが、その時には骨髄に達したが、その時には同の恨みを洩るなが、ぜひとも何かの機會を狙づて報復とも何かの機會を狙づて報復をしい。 これがらは憤りのため した。それからは憤りのたが、ぜひとも何かの機會を狙づて報復とも何かの機會を狙づて報復といい。

あの人は大事に扱はねばならばり特別に待遇して居られるはり特別に待遇して居られる

3 大四人 大四人 大四人 大四 大四 日

電話(3)

台, 取

人を榮轉させる事にしてゐて 後で別の人間をやつたため不 んでゐるのですよ。今度あの 人を大人が重く見て居られる からなんでせら、赤年動めて ってゐますからね。私はこれ ましたが、大人のやうな思ひ やりのある方は人の甘苦を倒 はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が判らず、大人の はこの理窟が対られる ないて来る。 ないてなる。 ないてなる。 ないてなる。 ないてなる。 ないてなる。 ないでする。 やはり以前のやらに仕事 とこれる事も無かつたので される事も無かつたので される事も無かつたので

て は直接話はしなかつたのだ。 あれもずらつと此處に居れば きつと引上げるつて事もある で休むのなら更も角、病氣で もないのに休むとは、おれを 馬鹿にしたやり方だ、あれが 居なければおれの手助けする 人間がゐないとでも思つてゐ るのか?」 居はそれを聴いてもだまつ

外科、性病科

٤

消毒

H

電話二十二三二〇乗 新京新競車豐樂路 ・ 一二三二〇乗 ・ 一二三二〇乗 產性內 婦 婦 人 科科科 一×一體 專各 門科 佑

時隨院入)

斜 朝日通

院長獅犀士

體 院長 肥後弘子 松井 競子

女

安全域。在柳州科市和州州科

四小內小花產 兒 外柳婦 科科科科科

電話 票 安大路二一五 加入八番

婦人科人院随意 教養の一三人一

費方へのブン

健康と美に溢るい 明朗なる生活の表現 眼

、明るい一視力を培ふ眼科

實務にも も・・・・近代生活の顕著です 趣味にも

水館に恢復に向ふものです。 の貼眼とを繰返せば卓効著るしく

(人工展や思語がほんに流れる様な 時、影響を高麗にしてスマイルを一時、影を高麗にしてスマイルを一時が風影響を高麗にしてスマイルを一時が風影響と変称が、

製力が設まり心気を対してなれば常路時スマイルをお貼しになれば常路時スマイルをお貼しになれば常路時スマイルをお貼しになれば常路時スマイルをお貼しになれば常路時スマイルをお貼しになれば

薬です! はしい高級眼科 を関いた、近代生 を関いた、近代生 を関いた。近代生 を関いた。近代生 を関いた。近代生 ス

へ以外では一は一点では、 の外では、 の外では、 の外では、 ののでは、 ◎容器の特長 の総合に留意し、観技とスマイルの総合に留意し、観技とスマイルの総合、早期に送蔵は、手技等を関する。 時にして理験します。 一時にして理験します。 一時にして理験します。 トラホー

現珀色の硬質ガラス瓶と銀色の 現指と中指で駆底を軽打する 人差指で瓶底を軽打する 人差指で瓶底を軽打する と築液が一滴宛快く眼に入る と変液が一滴宛快く眼に入る

とその使用法

な自動點眼式です! 但 二十五錢。四十五錢 全國薬店・百貨店薬品部にあり

凌景 店理代總 置玉 合

的の運動でも超して見たら 會が中心にでもなつて本格 かれ、どうです、この座談

(B

伊藤公ミ由緒深い

もに年々移り變つて

造して出來上つたのは今のかといふので、すつかり改

パンフ

京特別市の小學生代表九名は韓市長のメツセージをは兩日新潟市に於て開かれる日滿國祁學童交歡會に臨む日滿兒童の交歡と日滿親籌關係增進のため來る廿二、

學童使節日本

第五回を迎へて年々内容充實を盛に趨きつゝあるぶ、明後を盛に趨きつゝあるぶ、明後で最高に協きつゝあるぶ、明後で最高に協きのゝあるぶ、明後で最初の國際競技場裡に初登して最初の國際競技場裡に初登して、明後に

本格的且つ歴史的大會として

世界的水準に盛り上げる意味

滿洲國體育大會は本年で煎よ

きの

ふ新京驛を出發

め立派な人形等携へ呂市教育科長引率のもとに十八日

セージをはじ

餘の慎重は勿論、競技用具

しく出發したが、驛頭には市公

東公園の

創業館

近く満鐡で建て直し

名所を語る座談會(三)

取つてぜひ必要なこ

稲川氏 その當時伊藤公が哈 離され、その寄會場の寫眞

せんがつた

々といふやうに観光また二時間程度なら

上などでやつたものですがマトホテル、正金銀行の階

中 薬公に関係深い

曜

は恐らく三十パーセント以下に下ることは火を貼るよりもされゆく入學難、之に伴ふ猛力な受験準備は重大な社曾問烈な受験準備は重大な社曾問烈な受験準備は重大な社曾問烈な受験準備は重大な社曾問烈な受験が

初等學校長等参集してその具 てこれに當ることとなり、そ校父兄會長以下役員十五名、 言つた强力な結束團體をもつより同校に赤塚校長、小澤同 が結局全新京父兄會聯合會と他に卒先して十五日午後七時 體的運動方法に就て協議した 合校父兄會が 近く猛運動開始か

満鐵の意嚮は 新築見合せ?

は恐らく三十パーセント以下れるがこの向では來年度以降れるがこの向では來年度以降

年の懸案であり學校常局に於 年の懸案であり學校常局に於 会より一日も早く新樂されん ことを滿鐵本社に進言せる模 はであるが未た確定を見ず最 は青年學校を他に轉出させて は青年學校を他に轉出させて 新京商業學校の新築問題は數 増級餘地ない あるが、若し事實とすれば由 やしき問題であるところから 学校常局な直ちに本社に向つ で現在の状況を具して新築を があるが、若し事質とすれば由

初登場を控

第五回滿洲帝國体育大會

爽凉な南嶺で舉

田、四六・七七昭和十一年 正百五十三に對し百四十 四、四○・七九と漸年人學 四、四○・七九と漸年人學 四、四○・七九と漸年人學 一百名とするである は三百五十三に對し百四十 に強として明年あたり募集 で被名では絶對に收容の である になるでは絶對に收容の である では後ずるである。 がないのである、然ら

の綱領すなはちの綱領すなはちの綱領すなはちの 福州帝國協和會新京附屬地分 會結成準備懇談會は十八日午 後一時から新京滿鐵綜合事務 所三階大會議室で開催された 育するもの協和會首都本部事 務長半田敏治氏ら協和會役員 を始め附屬地内日、鮮滿人代

協和會附屬地分會 結成準備着手 きの

の油の乗り切つの油の乗り切つの下に愈よ今夕の下に愈よ今夕の下に愈よ今夕の下に愈と今夕の下に愈と今夕の下に愈と今夕のかにからがある。

のである、講談愛好者には絶女お秋、秋の色種」等粒選り 女お秋、秋の色種」等粒選り 女お秋、秋の色種」等粒選り

することゝなつた 有が室町小學校に集合、 名が室町小學校に集合、

實現道義世界の創建を完成し以つて建國理

につき歐洲各國の實例を引い で四きそれが、意見を述べ分 自結成準備委員に地委正副議 長、區長十一名、朝鮮人側は

櫻木校の の順序で玉串率鏡をなして中事係長、來賓代表、父兄代表事係長、來賓代表、父兄代表 等あり、最後に全見空間を からなり 最後に全見空間を からい 最後に全見空 學校長式辭を述べ同竣工式をり、武田所長の挨拶に次いで良土木係長の工事經過報告あ 導水泳達者の見童によって ル開き

衆講談物語

0

今夕上

本社後援

公會堂で開催

程の他オープン競技として、 をあるが本大會は満洲建図の をあるが本大會は満洲建図の をあるが本大會は満洲建図の をの出来るが、但し関東州内 からの出場は満洲建図の がのの出場は満洲建図の がのの出場は満洲建図の がのの出場は満洲建図の がのの出場は満洲を がのの出場は がののと では がのる。 でいる。 でい。 でいる。 で

市、陽東州の對抗競技とし市、陽東州の對抗競技とし市、陽東州の對抗競技としるは競技和目に對し一テイトム宛とは競技和目に就いては減洲なほ競技和目に就いては減洲なほ競技和目に就いては減洲が、プログラム編成その他準がの都合上参加申込は九月十

大經路民政部前

岡

屋

電話〇〇二七四八番

日締切りとなつてゐる

黑赤煉瓦瓦

製造販賣

武田煉瓦

場

販賣所

新京富士町四丁目二人

新集の猛運動を起すべきが一丸となつて満銭に向つてかすべきものではなく市早郎は非に學校當局にのみまりはこの問題は非に學校當局にのみまりなる。 で武日で、16佐々木訓導の開資の 修験並びに祝詞奏とう

ある

大會細目は次

の通りの通り

ふ懇談會開く

漫談「遠航物 を同師の最も を同師の最も

を刷込んで優待することになるが、會觜は五十銭であるが本紙愛讀者には廿銭の割引券

に重る新京放送

「義士傳屬部

女手で 遊が覧 月收百圓の 案內係孃

毎日の乗務タツタ四時間 内職にはいか ?

「ドロンゲ コンゲ

1 111-1四

帽委員會でもそ 一日から開始さ か実務の婦人の か実務の婦人の との意識で、 との意識で、 との意識で、 いて物色 んでゐる、希望者は至急このだけた方針で早くも人氣を呼 い優遇振りである、同社並に はのよい くとも、また他に職業の持主 くとも、また他に職業の持主 らいよく 街頭に立つことに が京各所についての知識を一 新京各所についての知識を一 がのでは、こゝ十日間ばかり なつてゐる 早大 全 木下 新 加藤 京 全 竹山于寧井高謹保上胡京 全國中等野球

.の他の條件を附 職業であるの

平安、桐生

御菓子。シー

ズン

参りました

風月

饅

菓子

子

主菓子・

十· 其他各種

東茶部おしるこ、お 御用命 御用命

おぞうに、あべ川のを乗ります

美技續出して觀衆を驚嘆

一日は十八日午一て盛大に攀行された、試合閉地へて日滿交鞴一後四時から敷島高女コートに

新京この排球試合

【甲子園國通】全國中等學校 等對岐阜商案職は和歌山先攻 で開始、結局九▲計畫で岐阜 大勝 桐生02010000人 岐阜商業大勝 コア左の如し 3 A-I

者(順序不同)

これなんかは立派な

るものと

話

爺金

一門人番地

賣

3 買

電影貨

感

9

ょ

本、伊藤公か最後の実育場 (相川利一氏蔵)、東公園 の創業館 蹄つた同君、

かに先立ち田中 ・ 大学 ・ 大 △早大三【二十二三】○ [] [] [] [] [] [] 中衛と大塚田藤の田の一大塚田藤の田の一大塚田藤の田の一大塚田藤の田 ... 新京錦町三丁目七 軍 二九六

三德煉炭 大中小各種用器 燃

代的社交場としての設備に於て 形態を備へつつある秋現在の銀 月二十日より臨時休業住べく右に付 甚だ 勝手 ゲ間敷 候へ共八 も内外部共同時に改裝着工致候 遺憾の點多きに鑑み過般來隣接 て獨創 謹んで紙上を以で御挨拶申上候 地に大擴張增築工事中の皮膏館 パレスにては狹溢を感じ尚且近 ピは必ず各位の御期待に添ふ樣 さはしき豪華近代的社交場とし 追而本月末竣工の上は鹹都にふ こゝに華々しくデビュ 人新入店の女給數十名の名 て奉懇願侠 候間何卒倍舊の御引宜の程伏 的設備と東京各地より麗 仕るべ 2

ランド 吉 3 大五六〇



厚く御禮申上候 臨時休業謹 告

により日増しに盛況に趣き候段毎々江湖各位の絶大なる御愛顧

展し今や文化歡光首都としての 扨而國都の發展も日を追ふて進 と脚後に続め十七日の早朝宇都宮の出でた人郎、直に江戸へ出る神のではない、城下外れに出て其日をではない、城下外れに出て其日をではない、城下外れに出て其日をではない、城下外れに出て其日をではない。城下外れに出て其日を

てバタくと附子散を下りた、除の大は何思ひけんお艶の跡を扱つ

の手當を乞はねばなりません。

では、血便も止り、良好な成績を をし、血便も止り、皮好な成績を をし、血便も止り、皮好な成績を をし、血便も止り、皮好な成績を

寄掛

圖

そして割が高いとか、衰弱がひ

配は飛んだ匹配ですが

行つてゐる、果してお志津は來る

つに引受けてやつて居る、

に引受けてやつて居る、個くはお志津は父の概繁の君譲は身一

概念に居ることもあれば一階の

へ来ても人が居ない

来なかつた日には人

近邊に聚つて時刻の聚るのを相

東寺、田原屋の菩提所

し日暮れ合に及んで忍びや

※ません、

おおかつしゃですめ

でない ことがない

間だよおいない

水)

大郎に出せた、師匠から評しがで

那際の質めには期に数る想類、平の能蔵、彼れは底の者とは云へ吐

一刻も早くする一

と呼んでゐるのをみても判る通

春紀の適切な療法として推賞され果が及ぼされる課で、現在自家中

てゐるのも智然な事でありませら

にし、中毒症状を緩和して治癒を促しますから、極々の方面から気

全身機能を指標 を対象

良性中毒、或ひは聚養失調中毒症

もかし内部的の原因として表 しかし内部的の原因として表

多量 に置ることによ

め、全身の衰弱細胞を更生させる

重大なことは傷の機能の障碍ででしかし内部的の原因として最大

れから御門弟衆にこの由を通じ

あつたと見えて、他て響人の深み

(H

うな話しだから、少しく遠くの

島度の間だから、

界限の人態は夫れを知つて師範代

はお既を致しませう」

一左側でございますか、それで

野さした病素に離る子供は、比較的神経質の小兒に多い處から、 一時は病素の原因も神經系統のものであらうと考へられたこともあってあらうと考へられたこともあってある。

に、平生から胃腑を丈夫にするこ様には、ビタミンBの補給と共

発養と育兄の會(振菩東京一七 芝公園大門内談、わかもと本舗 この若素(わかもと)は東京

從つて隣自家中毒症の種防や治

はヘーフエ厳からが見された音楽とを図るのが大切ですが、それに (わかもと」が話だ適當であり

て、ピタミンBはこの病気に密接

この薬の基礎たる特殊のヘーフ

こはならないが、近形

、敷分の観別を持つて來る、先

合の好い時さう云ふから出られる

からも一瞬の金を下さった、旅

際にしてお聞き

果まつた金をしつかり

たりしますと、これらの歌歌や群に気んした病風歌が終雲をはじめに気人した病風歌が終雲をはじめに気をいる。 できる これらの歌歌をはじめ

小見の腸自家中毒に

切。

な

發力

消化不良、食あたりや無砂などで その落素の割の最も悪だしいの を動ですが、顕細な質腦カタル は変新ですが、顕細な質腦カタル

下でも夏那に多い病気で、小兒の中でも夏那に多い病気で、小兒のが少くありませんが、その中でも夏那に多い病気で、小兒の中でも夏那に多い病気で、小兒の中でも夏からない。

シBを

ミンBを | 家中毒の最も大きい誘因たるビタ | 「病気に罹り易い子供も、平素ビタ | らゆる生物中陸一であつて、顕すのであります。同時に、さらいふ | エ麗はビタミンBを含むことがあ

直ちに體内の諸器官を犯し

燕

二演

妖

魔

(禁上級)

ます、是非明朝出亡はったう

の娘が際捌される、夫れと共に出とお考へになつたが呼吸可原屋 るのだとはお心附き遊ばす網がご 『大層祭のこと、都合があるな =+

らば、天れも宜しい、前にも取したことだが、彼は其の弟子とは思 職人ある。「陳へ江戸へ出ても居る」沙汰をしたから住からと思ふ、一選其方の選子に合藍の行かぬ戯が「戦月命間、秘も覧らくお墓へ御無間遠つたことは致さぬやう、この「『今日はお前の僕のお母さんの間にありとは聖人の疑訓、必ず」『はい忘れは致しません』 事ですから 「お志津、十七時をお忘れでは

か野光五郎先生も思ふところが「すくない機ですから」 『有難き什合せ』 ・ す、お父母が何だか朝から工合が ・ す、お父母が何だか朝から工合が 所に行くから其積りでね

月 八 年

勢所は早速知らせるやう、只今の

冒心ず忘れてはなりませぬぞ

向ひだ 早くこんな者は捨て」お終ひよして私に飛行からとするよ、な能 『八や吹だつてお贈母さんにお 「はい左縁でございます」 「ばかにしてゐるね、お前が口 郎 **意**

『まる御聴解下さいまし寄生の ッといやあかつて

夏の小児野四郎子 お腹の病氣から來る

総が出ると、直ぐに風邪や得染 病でないかと思ふのが常ですが、 病でないかと思ふのが常ですが、 胃腸カタル、消化不良、便秘等で 子供は容易に熱が出ます

> た小兄の榮養を選かに補ひ、鑑賞 の方面からも病気のために衰弱し、は様な成分も含まれてゐるので、こ

ミンB。D、カルシウムといつたチヂンを始めグリコーゲン、ピタ

辯護士脈大

等位

って少量づく食物を異へて行きます。乳兒なら母乳を強く少量ます。乳兒なら母乳をほびをおいて飲ませ、段々に分量と時間をおいて飲い。 ませ、段々に分量と時間をが透った。 でいれてお粥から消化の少い皆につれてお粥から消化の少い皆にでゆき、分別ならば、初まならば、初まない。

は、原因は大概お腹にあるものと 殊によく あります。そんな時に

元來、子供は大人と違つて、身

一抵抗力も弱い一

内臓諸機能に願いて、組織の力を 割とはちよつと性質を異にしてる 作用」と呼んで思ります。 作用を、學問上「細胞原形質配活 大に音素(わかもと)には、特に

ですからお子僕を丈夫にして、

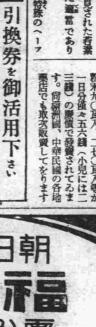
この楽は、在來の臂聯樂、榮養」として知られてゐるリデン、ヒス一治感に向つてくるのであります。 充實してくる結果、病気は速かに内臓諸機能が活躍に働き、榮養か の薬を服用させれば、胃臓はじめ配の様な諸注意を守ると共に、こ うした病気に罹つた場合にも、前 等の危險を防ぐには勿論、一旦所 胃臓カタルや消化不良、食あたり

胃腸病、消化不良で **愛育の惡かつた子が** (北海道) 司馬亥太郎

まり服用させて居りますが(中略)五頃では極まり、大の後は極々と意を用ひ、弱いなりにも高い、大きな一方で、又離乳期も近づきましたのででれる一方で、又離乳期も近づきましたのででれる一方で、又離乳期も近づきましたのででは、このまいでは殺者が、このまいでは殺者が、このまいでは殺者が、このまいでは殺者が、このまいでは殺者が、このまいなりにも高い。 七月頃、流行の百日咳にかゝり、一時は慢慢を思いて、困り居りました感、更に戦年のため榮養態く、常に消化不良又は胃れる足のため榮養態く、常に消化不良又は胃れるという。 の望みなし、と思い語りましたが幸にも一命。七月頃、流行の百日戦にかゝり、一時は恢復 も近い事であらうと思ひます(後略)は、殺害順調な他選のお子様と肩を血べる日は、殺害順調な他選のお子様と肩を血べる日 が化も良く、残つきもよくなり、中略と全く目職の間形物を食べさして居るにかいはらず、

別越荷物建築材料運搬

をルフイン及った。 ・ 一本のでは、 ・ 一



时时



教育資料會







